

## 第3期千歳市商業振興プラン 第5回策定懇話会議事概要

開催日時：令和3年3月24日（水）10:00～12:00

開催場所：千歳市役所 議会棟大会議室

出席者

【審議会委員】12名【事務局】9名

### 議事次第

1 開会

2 議題

(1) 第3期千歳市商業振興プラン（素案）について

(2) その他

3 閉会

## 議事概要

### 1 開会

### 2 議題

#### (1) 第3期千歳市商業振興プラン（素案）について

- ・パブリックコメントは4月15日頃に行う予定である。
- ・冊子のデザインは、パブリックコメントを反映した形で5月末に委員に提示する予定である。

#### ●修正点について

##### (事務局)

- ・西暦を和暦に統一した。
- ・「ちとせのまちなかで」のイラストは現在制作中である。
- ・全体構成は、6章に基本方針ごとの施策の展開、7章に成果目標、8章にプランの推進と進捗管理、資料編と追加変更した。
- ・観光入込数は令和2年を予想値として追加した。
- ・小売業の動向について、ネットショップなどの売上が拡大していることの説明を追加した。
- ・商店街の位置図と大型店舗の位置図を変更した。
- ・前プラン検証結果として、主な取組に活動例を記載した。
- ・アンケートの情報発信するツールを世代によって使い分ける点で、年代別の傾向をグラフで掲載した。
- ・現状と課題のまとめで、学生の意見として「キャンプ用品やサバイバルゲームの店などの専門店」については、専門店で特化した店づくりを推進していきたいと考えているため、そのまま記載していく。
- ・庁内の会議で、3つの基本方針「Ⅱ 商業の魅力向上」の施策展開が弱いという意見があったため、「Ⅰ チャレンジする商業」の「3 交流と連携による新たな商いの創出」を移動した。
- ・また、以前の懇話会でご意見があった事業者に対する支援については、国からの補助があるものについては、市単独での補助制度の設立は考えておらず、追記していない。
- ・基本方針「Ⅲ 歩いて楽しい人が集まるまちづくり」の施策①に「まちなか居住や事業所の誘致など」を追加している。

#### ●成果目標について

##### (事務局)

- ・空き店舗利用促進事業利用件数は、年4件×5年間で20件としている。
- ・千歳市特産品販売促進事業者登録者数は2年ごとに1件を想定しているため、18件とした。
- ・融資利用実績額及び融資利用実績件数は、5年間の平均数値を算出し記載している。

- ・各種セミナーの参加者数は、しばらく新型コロナウイルス感染症の影響があり、対面での開催が難しい可能性があるため、平均値は下回ると考えるが、5年間で14人増加させていくことを目標とし、200人とした。
- ・まちゼミの受講者数についても、しばらく同感染症の影響があると想定し、5年間で60人増加を目指し、263人とした。
- ・中心市街地の歩行者通行量調査は、同感染症の影響により令和2年の調査は中止となるなど、しばらくは人の流れに影響があると考えますが、将来的には通行量は戻ると見込み、前回の増加率を参考として目標値を設定した。
- ・中心市街地のにぎわいについては、10年間で約400人伸ばしていくことを目標に、5年間で200人伸ばしていくことを想定し記載した。
- ・プランの推進については、進捗管理表に基づいて連絡調整会議を実施する予定である。

## ●意見交換

(会長)

- ・観光入込数の令和2年のグラフについて、減少する見込みではあるが、数値が推測されるグラフは良くないのではないかと。

(事務局)

- ・記載の有無や方法など検討していく。

(委員)

- ・第2期商業振興プランのインターネットの閲覧数はいくつか。

(事務局)

- ・約200件であり、発信方法など検討していく必要があると感じている。
- ・パブリックコメントは従来、市のホームページで公開したり、公共施設に冊子を置くなどして実施していたが、意見等が少ないため、令和3年度は市民周知を強化する予定である。本プランのパブリックコメントについても4月の広報に大きく記事を掲載し、市民に幅広く周知していく予定である。

(委員)

- ・広報を積極的に行い、本プランを周知してほしい。

(事務局)

- ・パブリックコメントでは、広く市民の意見を聞き、反映できる意見は反映し、難しいものは無理な理由を添えて回答を行う。

(委員)

- ・成果指標について、まちゼミの受講者数は単純な人数ではなく、まちゼミの開催を通じてエリアの活力が上がったことを目標値で測っていただきたい。

(事務局)

- ・まちゼミの受講者数のほか、開催する店舗の数等にしてもいいかもしれないが、開催さえすれば実績の数字として出てしまうため、課題がある。今後、数値管理は適切なものを慎重に検討していきたい。

(委員)

- ・推進・進捗管理表において、コンテンツが充実したワクワク感のある中心市街地の形において千歳タウンプラザを使用する旨を記載しているが、活用できるのか。

(事務局)

- ・千歳タウンプラザの今後の利用状況は未確定である。本資料の取組内容は、現行プランを参考に記載したため参考資料としてご理解いただきたい。
- ・推進・進捗管理表は、社会状況において常に変化していくほか、内部的な推進管理として活用する予定のため、パブリックコメントなどで公表する予定はない。
- ・千歳タウンプラザが使用できない場合などは、代替場所を検討していくものと認識している。

(委員)

- ・今後、アンケートやヒアリングなど民間の事業者と協働して行っていったらいいのではないかな。
- ・商業振興プランの期間は5年間であるが、途中でプランの見直しを行っていただきたい。

(事務局)

- ・市民協働の取組は千歳市の目指すところでもあるので、アンケートの実施方法など今後検討していきたい。
- ・本プランは社会状況に応じて、事業者や関係団体等と連携しながら適宜見直しを行っていく予定である。

(委員)

- ・プランの推進体制等で「第3期千歳市商業振興プラン連絡調整会議」の実施イメージを教えてください。

(事務局)

- ・調整会議は、少なくとも予算策定前などの年度途中の時期と事業の振り返りとして年度末に各1回開催し、各施策の評価やプランの見直しなどを行う予定である。

## (2) その他

- ・来年度以降、空き店舗の所有者などに状況確認などを行う予定である。
- ・今後4月中旬から1か月程度パブリックコメントを行う。意見を取りまとめ、修正箇所は反映し、5月末にプランの完成を予定している。

## 3. 閉会